

議会報告会（H25.2開催分）に関するアンケート調査結果

調査概要

【調査目的】

開かれた議会に向けた取り組みの一つとして、市民の率直な意見及び要望を把握し、今後の取り組みの参考にしていくことを目的に実施。

【調査対象】

議会報告会（H25.2開催分）の参加者

- ・ 7日間の延べ参加者： 136人（受付簿記載者）
- ・ アンケート協力者： 109人（協力者率：80.1%）

日	地区	場 所	担当班	参加人数
2月2日	後川	後川文化センター	2班	19人
2月8日	味間	四季の森生涯学習センター	2班	21人
2月9日	村雲	ハートピアセンター	3班	33人
2月12日	西紀中	げんき・げんきハウス	1班	19人
2月13日	雲部	雲部公民館	1班	16人
2月14日	八上	高城会館	1班	16人
2月15日	畑	みたけ会館	3班	12人
合 計				136人

平均	19人
----	-----

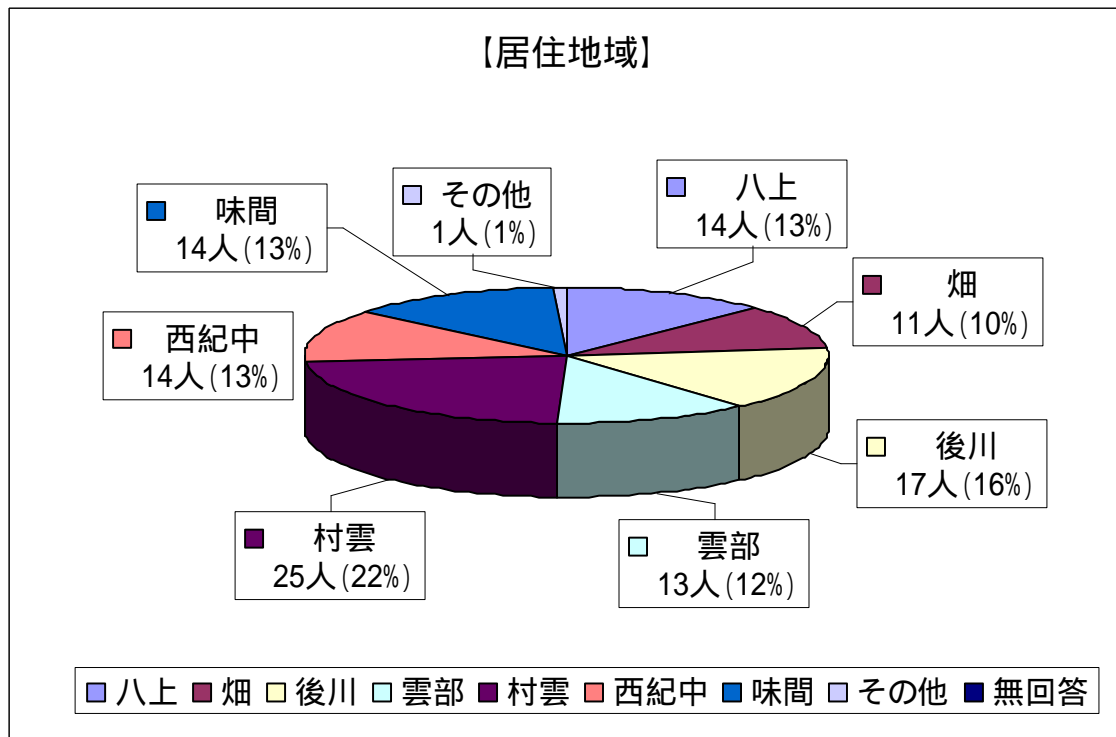
【調査項目】

1. 参加者の属性…………… 2～3頁
2. 取り組み（議会報告会）の評価…………… 4～7頁
3. 議会報告会情報の入手状況…………… 7頁
4. 自由記述…………… 8頁

1. 参加聴者の属性

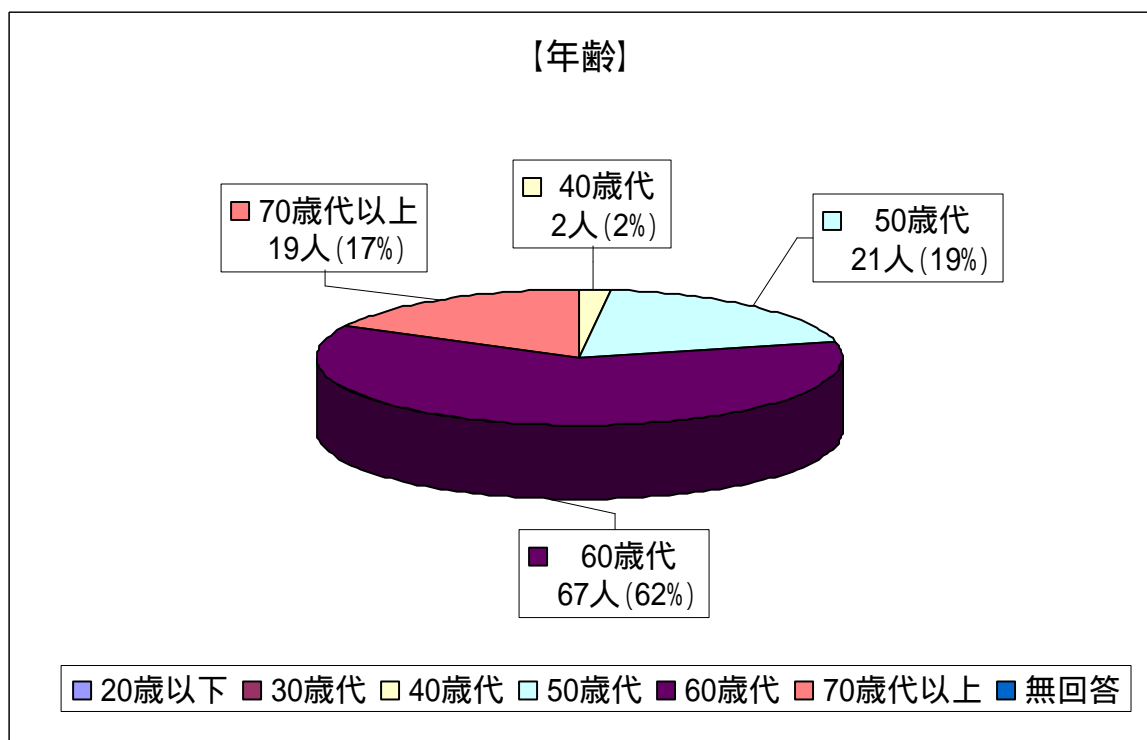
【居住地域】

- ・基本的には開催地区の居住者の参加がほとんどであった。なお、参加者全員が市内在住者であった。



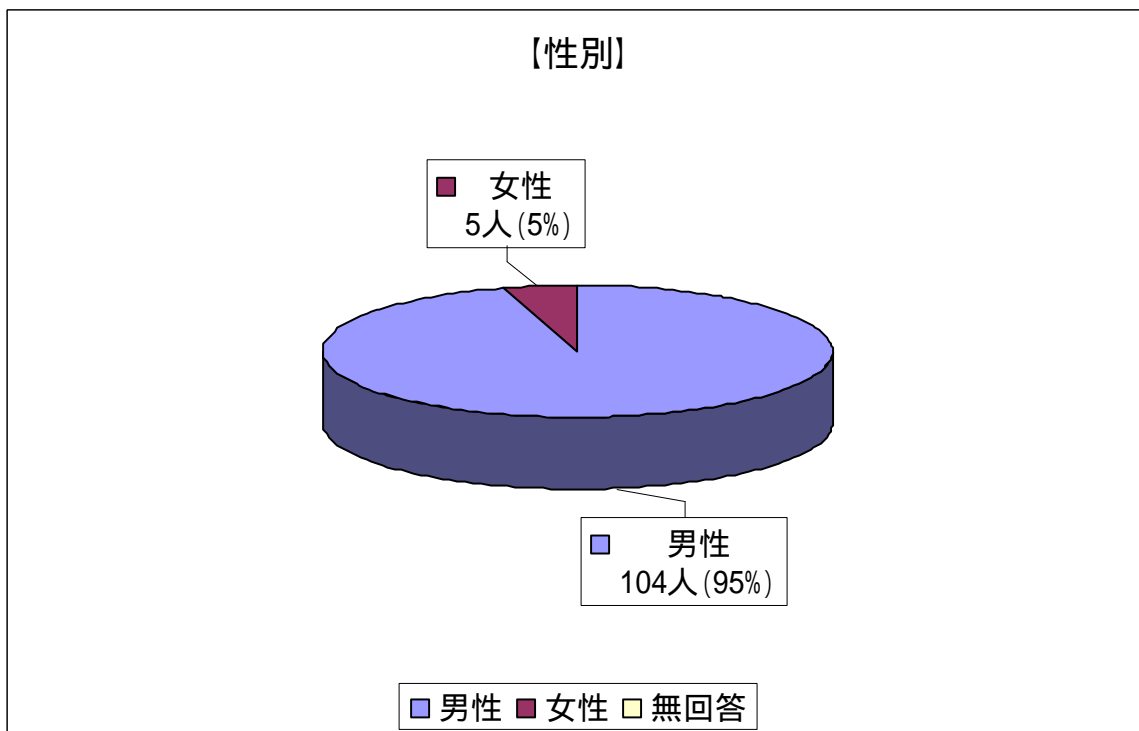
【年齢】

- ・60歳代が約6割で最も多く、50～70歳代以上に集中している。



【性別】

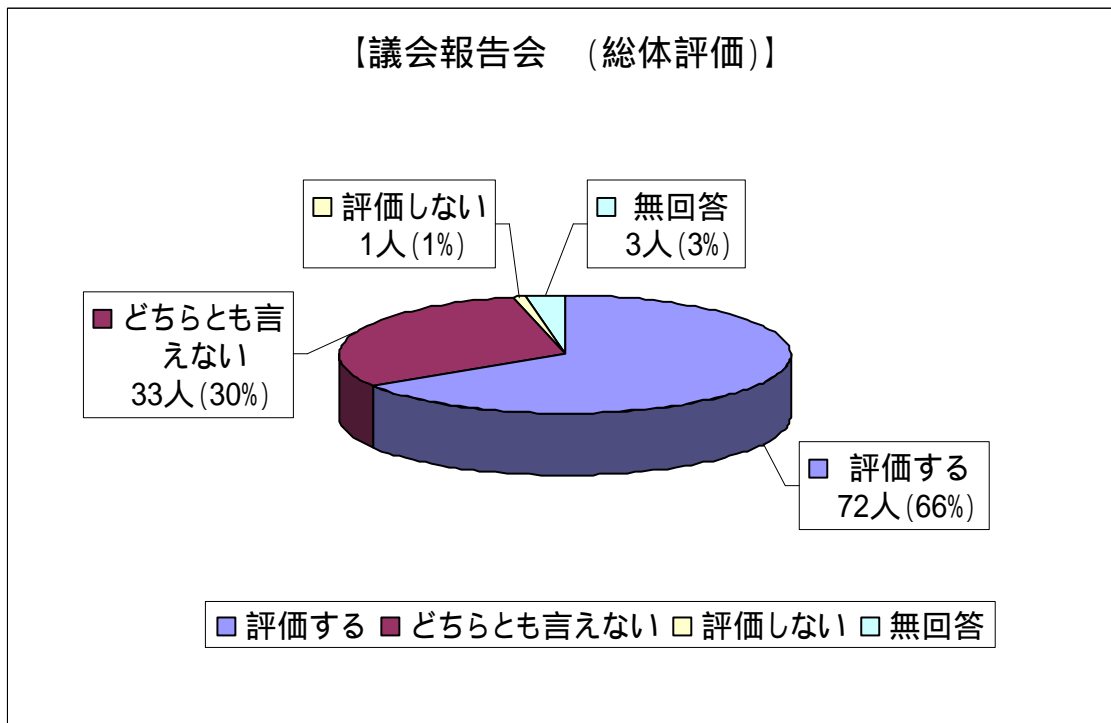
・「男性」が95%とほとんどが男性となっている。なお、「女性」5人のうち、4人が土曜日開催の報告会の出席者であった。



2. 取り組みの評価

【議会報告会に対する評価】

- ・「評価する」が6割強となっており、概ね良い評価をいただいている。一方、「報告内容が簡単すぎる」「的確な答弁が出来ていない」「参加者の意見交換時間を多くしてほしい」等、報告会の運営に対する注文意見も挙がっている。

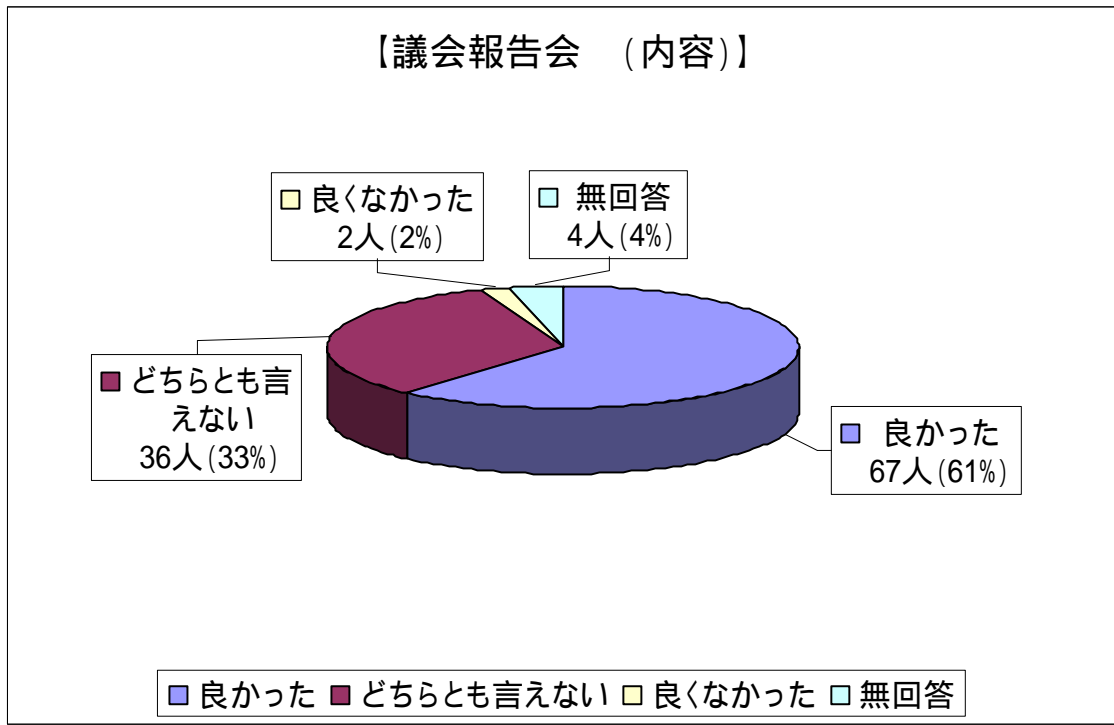


(どちらとも言えない、評価しない理由 要約・抜粋)

- ・もう少し詳しくお願いしたい。
- ・報告内容が簡単すぎる。
- ・市政に興味がなく、内容が分かりにくかった。
- ・的確な答弁が出来ていない。県の関係もあり仕方ないと思うが、十分、検討いただきたい。
- ・議会からの報告は短い時間で、参加者の意見交換時間を多くしてほしい。
- ・本当にこの会がいきるのか不安。
- ・議員活動を一括処理すると、議員の独自性を損なわないか。
- ・行政や議会に対する要望だけにとどまらず、自治会や地元で何かできることはないかという声がないのが寂しい。

【議会報告会の内容について】

- ・「良かった」が約6割となっている一方、「一人でも多くの意見を聞くようにお願いします」「質問する時間が短く、もう少し議論したかった」等の意見が挙がっている。

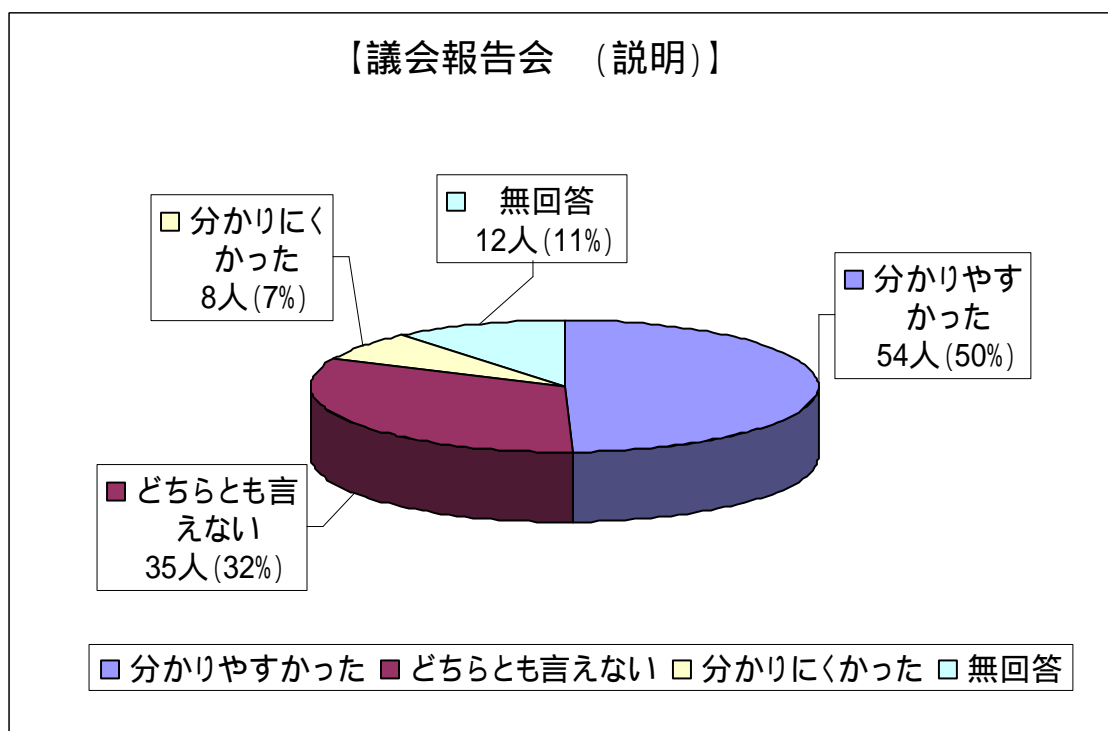


(どちらとも言えない、良くなかった理由 要約・抜粋)

- ・早口で具体性に欠けていた。
- ・時間的に無理があった。
- ・大事なことであると思うが、専門的で分かりにくかった。
- ・質問する時間が短く、もう少し議論したかった。
- ・意見交換では同様に思っている者もあるので、一人の意見だけではなく、他の意見も聞いた上で、回答や思いを話してほしい。
- ・一人でも多くの意見を聞くようにお願いします。
- ・広報に載っていることと同じである。
- ・内容が有りすぎて分からない。
- ・予算で国・県・市の配分が明確でない。給食費の滞納額が記載されていない。議会傍聴の方法が記載されていない。
- ・地域の活性化をどうするのか。荒れ放題の田畑をどうするのか。
- ・議員の意気込みが感じられない。市民からの意見を「処理」したとの発言にはため息が出た。

【議会報告会の説明について】

- ・「分かりやすかった」と「どちらとも言えない」「分かりにくかった」が半々の結果となった。「どちらとも言えない」「分かりにくかった」の主な理由は、下記の通り。

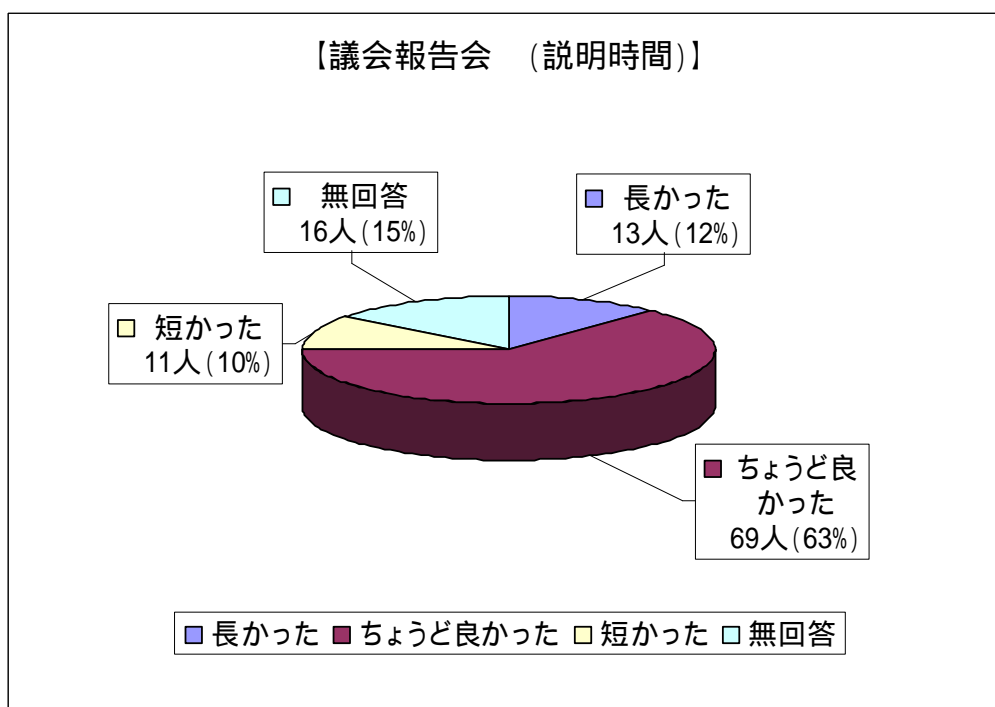


(どちらとも言えない、分かりにくかった理由 要約・抜粋)

- ・報告が早口で、もう少しゆっくり報告してほしかった。
- ・具体的な説明が乏しい。
- ・具体例をあげていただければと思う。
- ・もう少しポイントを絞り、簡単明瞭に答えてほしい。
- ・話は要約してほしい。
- ・もっと地元のことを知る議員を望む。

【議会報告会の説明時間について】

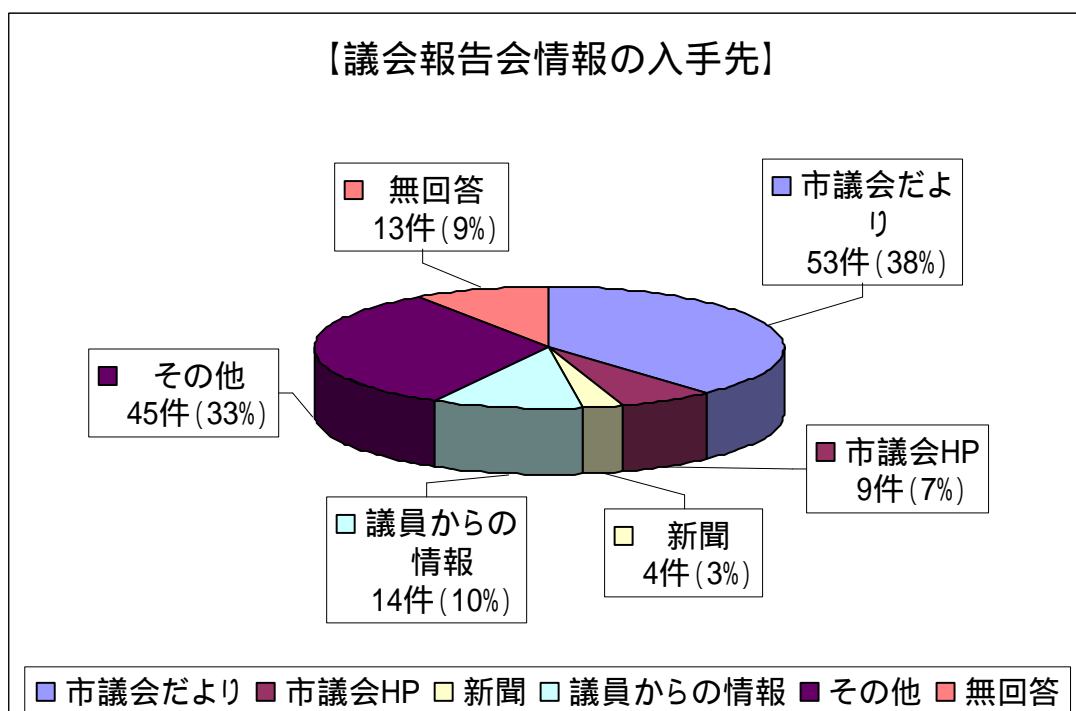
- ・ 7割弱の方が「ちょうど良かった」と、概ね良い評価をいただいている。



3. 議会報告会情報の入手状況

【議会報告会情報の入手先（複数回答）】

- ・ 議会報告会情報については、「市議会だより」とともに「その他」中の「自治会・まちづくり協議会」が大部分を占めている。



4 . 自由記述

【ご意見・ご感想（要約・抜粋）】

（議会報告会について）

- ・地域に対する認識があまりにも悪い。
- ・今ひとつ話し合いにならない。聞くだけでなく、前向きな対応を望む。
- ・質疑応答がなりたっていない。時間の割に実りのない会と感じたが、これが次回につながるのであれば期待する。
- ・折角の機会なので、もう少し出席があればと残念に思った。PRのあり方も一考すべきではないか。
- ・意見を速やかに反映してほしい。
- ・開会の挨拶は長く感じた。また、書いてあるものを読み上げる必要はなく、もう少し工夫があってもよいのではないか。
- ・議会及び議員との距離が近くなった。
- ・地域が抱えている問題等々の話ができ、実状、現状の意見交換ができてよい。
- ・今後もこのような議会及び市政の報告をしていただきたい。
- ・政策討論会の内容について、その後の経過も詳しく教えてほしかった。
- ・議会だよりや市広報、新聞であらかじめ知っていたため、説明が長く感じた。
- ・篠山市の将来像について、議員個々の意見が知りたい。

（議会について）

- ・引き続き開かれた議会に取り組んでほしい。
- ・議員数が減少した結果、ややもすれば地域の声を拾い上げにくくなっていると思われる。全体的な視野からの議論も大切だと思うが、各議員においては、身近な課題も把握するよう努力してほしい。
- ・議員の方向性として、住民の要望受入機関になるのではなく、住民と一緒に何かできるかということにならなければいけない。
- ・委員会において、当局から委員に配付している資料を傍聴者にも渡してほしい。
- ・行政当局で反映されていない政策のうち、議会として重要と思われる政策について、議会として条例制定する等を検討して下さい。

（その他）

- ・ふるさとへ住もう帰ろうと言われても、住宅が建てられない土地が多すぎます。もっと開発ができれば、都市からの住民も増えませんか。
- ・限界集落が今後も増えると思うが、市の方向性を知りたい。
- ・小学校の跡地活用を支援して下さい。
- ・農都宣言されているが、特産を中心とした利益のあがる農業をどう定着、発展させるかについて、具体的な方向を示すこと。